

県南支部だより

平成30年12月8日発行

発行責任者 原田 仁稔

文責 小島 宣明

『検査と健康展』開催

10月21日(日)10時より、フェスタ日和田店さんの一部をお借りして、検査と健康展を開催しました。これ以上ない秋晴れのもと、県内から選ばれた約30名の精鋭の勇者(医師と検査技師)が集いました。当日は期日前投票もあり来客数も期待されました。



今日はどれだけ人が集まるのか。みなさん緊張の表情



声掛けあいながら準備中

今回のブースは「体脂肪」「肺年齢」「血管年齢」「血糖検査」「ミクロの世界観察」「専門医による健康相談」を設けました。

好天のおかげなのかフェスタへの来客が珍しく少なく、来場客がまばらと危篤状態となってしまうしましたが、パンフレットを配り始めて30分位すると、来場客から「何やってんだい?」「検査してくれんのかい?」と声がかかり始め、朝刊から情報を得た方たちが沢山訪れてくれるようになりました。「今日はこれが検査して欲しくて来たんだ」という来客で、各ブースに行列ができ始めました。10代~80代まで老若男女問わず来てくださいました。



看板娘たち♡

たくさんの検査結果を持った方が問診票に記入を行い、普段から気になっている病気や薬のことなどを記入して、医師との健康相談を行いました。診察では時間が無く遠慮して聞けない事や、普段行っている健康診断での検査結果、ご自分の手術の話やされる方や、本日の検査の結果を丁寧に解説してもらいました。時間的余裕もそんなにある訳ではなかったのですが、先生には一生懸命に説明して頂き、来場の方々は熱心に聞き入って、本日の話を一番のお土産として、来年も来るからと言ってくださる方が多く見られました。13時の終了間際までブースは賑わいましたが、全体集合の記念撮影し、会場をあとにしました。普段の雰囲気とは違った中で検査や案内、検査結果の説明を医師の近くで聞く貴重な経験や、他県で行われている検査や運営などの話を伺う事が出来、次回に取り入れて行けたらと思いました。最後の一本締めでは来年も楽しみに(?)皆さん笑顔でしめる事が出来ました。



編集後記

初めての参加者が多い中でも検査は共通で、ぎこちなさも検査を通じて仲良し。こういう活動がダサかっこいいのかな。そだねー。